

平成 23 年 3 月 24 日
箕面市災害支援対策本部

東北地方太平洋沖地震に関する対応について

1. 緊急消防援助隊の派遣状況

- 1) 第1次派遣
 - ・ 3月11日（金）20時30分釜石市に向け出発
 - ・ 消火隊1隊（5名） 救急隊1隊（3名）計8名
 - ・ 3月15日（火）23時帰着
- 2) 第2次派遣
 - ・ 3月13日（日）15時釜石市に向け出発
 - ・ 3月20日（日）8時20分帰着

2. 災害支援対策本部設置

- 1) 3月14日の臨時経営会議において、東北地方太平洋沖地震発生に伴う「箕面市災害支援対策本部」を設置。
- 2) 3月17日に第2回目を開催

3. 上下水道局への派遣要請

- 1) 3月14日（月）日本水道局協会関西支部から派遣依頼あり
- 2) 給水車1台・ワゴン車1台・職員4名の体制で3月16日（水）出発予定したが、その後日本水道局会から指示があり待機中

4. 市の募金状況

- 1) 市役所・両支所など市内26箇所の公共施設に募金箱を設置
※3月23日現在、市内実施分累計：約2,500万円以上

5. 救援物資の状況

- 1) 箕面市社会福祉協議会で3月14日から受付
- 2) 受付物資は未使用のタオル・毛布、食料品（ミルク含む）
- 3) 救援物資と市備蓄物資を3月16日午後4時30分に市内船場の今井京阪神運輸株式会社の協力(10ト車、4ト車各1台)を得て釜石市に送り出した。
「社会福祉協議会」タオル4,588枚・毛布787枚・食料品3,976食
「箕面市備蓄」毛布1,000枚・4,500食・飲料水（2L）1,050本
- 4) 3月19日釜石市搬送、10時、14時

大阪府経由（4ト車）：タオル 8,169 枚 毛布 199 枚 食料品 2,315 食
今井京阪神運輸（10ト車にて4ト分）：タオル 5,066 枚
食料品 5,996 食 オムツ 18,266 枚

6. 支援職員の応募状況

- 1) 3月23日現在 42名

7. 大阪府・府市長会の動き

- 1) 大阪府は和歌山県とともに岩手県を支援する
- 2) 支援物資は府の広域防災拠点（北部・中部・南部の3カ所）へ集積し、拠点からの一括発送を予定
- 3) 3月21日大阪府から避難所支援要員派遣依頼、府で20名（陸前高田市10名、大槌町10名）、避難所支援1週間の派遣×4クール

8. 庁内掲示板による情報の共有について

- 1) 「おーぷんすぺーす」に「東北地方太平洋沖地震関連情報」専用フォーラムを設置
- 2) 地震関連情報の庁内発信及び情報取得を行い情報の共有化を図る。

9. 受け入れ体制について

- ①大阪府から一時遠隔避難所の設置依頼→松寿荘を指定（6室18名可）
- ②3月18日、被災者の受け入れを一般募集
 - ・民泊→3月24日現在で22件の申し出
 - ※3月24日から利用者の募集を開始する**
 - ・社員寮→船場西（18室）
 - ・社宅→桜ヶ丘（18戸）
- ③桜ヶ丘市営住宅（11戸）
- ④市立病院ささゆり寮（20室）
- ⑤その他
 - ・マンション使用の申出→栗生外院（ワンルーム15戸、ファミリー5戸）